

(記入例)

指定給水装置工事事業者の運営に関する確認書

氏名又は名称 ○○○設備

郵便番号、住所 〒○○○-○○○○
○○市○丁目○番○号

代表者氏名 代表取締役 水道 太郎

電話番号 ○○○-○○○-1234

(1) 日本水道協会埼玉県支部が実施している指定給水装置工事事業者講習会の受講実績

(過去5年以内)

受講年月日（受講を証明する書類（受講証等）の写しを添付してください。）（公表： ☒ 可 ☐ 不可）	
令和○年 ○○月 ○○日	・ 未受講
（未受講の場合、その理由）※非公表（ホームページ等には記載しません）	

日本水道協会埼玉県支部が主催する講習会に参加している場合は、その受講実績を記入してください

公表について
どちらかに○してください

(2) 指定給水装置工事事業者の業務内容

休業日、営業時間（修繕対応時間もご記入ください）（公表： ☒ 可 ☐ 不可	
休業日： 日曜日、祝日、年末年始	営業日： 月～土 修繕対応時間： 8時～17時 17時以降は要相談
漏水対応等修繕対応の可否（公表： ☒ 可 ☐ 不可 （該当部に○をつけて下さい。詳細な内容を記入することも可能です。）	
☒ 屋内給水装置の修繕	☒ 埋設部の修繕
その他（ ）	
対応工事種別（新設・改造等）：該当部に○をつけて下さい。（公表： ☒ 可 ☐ 不可 ）	
配水管からの分岐～水道メーター（ ☒ 新設 ☒ 改造 ）	
水道メーター～宅内給水装置（ ☒ 新設 ☒ 改造 ）	
その他（公表： ☒ 可 ☐ 不可 ）	
（例：可能であれば、緊急時の連絡先等をご記入ください） 緊急連絡先 ○×○-××××-○○○○（代表者携帯）	

※公表には、ホームページ等への掲載を含みます。

※業務内容に変更が生じた場合は、速やかに指定した水道事業者はその旨を届け出るようお願いします。

(※裏面もあります。)

過去5年以内の受講の有無

(3) 給水装置工事主任技術者等の研修受講実績（過去5年以内）

水道法施行規則第36条

法第25条の8に規定する厚生労働省令で定める給水装置工事の事業の運営に関する基準は、次の各号に掲げるものとする。（以下抜粋）

4 給水装置工事主任技術者及びその他の給水装置工事に従事する者の給水装置工事の施行技術の向上のために、研修の機会を確保するよう努めること。

受講者名（公表対象外）	研修会名、実施団体	受講年月日
水道 太郎	外部研修 給水工事振興財団 eラーニング	令和〇年〇〇月〇〇日
水道 次郎	自社内研修 〇〇に関する業務研修	平成〇〇年〇〇月〇〇日
上記内容の公表可否（公表には、ホームページ等への掲載を含みます。）		
☒ 可	☐ 不可	

自社内研修会の場合は申し出のみとし、別途証明の書類や受講の事実を証明する押印は不要

eラーニング、現地研修会で実施した場合、修了証や修了証年月日が明示されたもの（主任技術者証）の写しなどで確認

公表について
どちらかに〇してください

外部研修については、受講を証明する書類（受講証等）の写しを添付してください。

自社内研修については、研修内容を記載してください。

受講者名は、公表の対象ではありません。

行数が足りない場合は、必要に応じてコピー等してください。

(4) 過去 1 年以内の給水装置工事に主に従事した適切に作業を行うことができる技能を有する者の状況

水道法施行規則第 36 条

給水装置工事に主に従事した者

法第 25 条の 8 に規定する厚生労働省令で定める給水装置工事の事業の運営に関する基準は、次の各号に掲げるものとする。(以下抜粋)

- 2 配水管から分岐して給水管を設ける工事及び給水装置の配水管への取付口から水道メーターまでの工事を施行する場合において、当該配水管及び給水管の接合、いずれの経験も有しているか(○×を記入)
- 工事を施行しない場合はチェック欄にレ点
- の者に当該工事に従事する他の者を実施に監督させること。

☐ 「配水管からの分岐～水道メーター」の工事を施行しないため不要

過去 1 年以内の工事実績がない場合は、直近の状況を記載してください。

技能を有する者の氏名（公表対象外）	配水管への分水栓の取付・せん孔、給水管の接合、いずれの経験も有しているか（○×を記入）	資格等を有しているか（○×を記入）		工事年度
			保有している資格等※	
水道 太郎	○	○	講習会修了者	H30
水道 次郎	○	○	検定会合格者	H30
社員 A	○	×	資格を有していなくても、経験を有していれば記入	H30
上記内容の公表の可否（公表には、ホームページ等への掲載を含みます。）				
可 不可				

※以下に示す保有資格等(下線部)を記載してください。

- ① 水道事業等によって行われた試験や講習により、資格(配管技能者講習会修了者、配管技能検定会合格者、配管技能者認定)を有している者(以下、配管技能者)を記入する(※氏名については、公表対象外)
- ② 職業訓練(職業訓練法第 64 号)第 44 条に規定する都道府県の認定を受けた者(以下、職業訓練修了者)を記入する(※氏名については、公表対象外)
- ③ 職業訓練(職業訓練法第 64 号)第 44 条に規定する都道府県の認定を受けた者(以下、職業訓練修了者)を記入する(※氏名については、公表対象外)
- ④ 公益財団法人給水工事技術振興財団が実施する配管技能の習得(配管技能者講習会修了者、配管技能検定会合格者、配管技能者認定)

資格を証明する書類(資格証等)の写しを添付してください。

「配水管からの分岐～水道メーター」の工事を施行しない場合は、任意の記載となります。

技能を有する者の氏名は、公表対象ではありません。

行数が足りない場合は、必要に応じてコピー等してください。